

スーパームーンを観よう！

2020年4月8日 スーパームーン

4月7日から8日にかけての満月は、今年見える満月のうちで最も大きな「スーパームーン」となる。

4月8日の満月は今年見える満月のうちで最も大きなものだ。このような満月のことを「スーパームーン」と呼ぶこともある(定義は諸説ある)。

月の公転軌道が楕円であるため月と地球との距離は約36万kmから40万kmの間で変化する。その最接近のタイミングと満月となるタイミングが近いと、月が大きく見えるというわけだ。今年の場合、8日の未明3時9分ごろ



に月が地球に約35.7万kmまで最接近し、約8時間半後の11時35分ごろにちょうど満月となる。つまり「7日の宵から8日明け方」にかけての満月がスーパームーンとなる。

一方、今年最小の満月は10月31日の満月だ。見かけの直径が約14%も変化するが、眼視では大きさの変化はわかりにくい。同じ拡大率で撮影して比べるとわかりやすいだろう。

何時頃、どの方角の空に、どれくらいの高さに見えるか、山や建物を目印に記憶しておこう！